

平成 23 年 9 月 28 日

シュプリンゲン

北越高等学校 1 学年便り 第 18・19 合併号

今、改めて 君に問う

君は何をしに、北越高校に来たのか

先日、小テストの追試をやっていた時のこと。ある生徒が追試にもかかわらず勉強してこなくて、「またしても」テキトーな答案を書いて提出しようとしたのでこう伝えた。

「なあ、おまえ、別にここにいなくてもいいんだよ。もうここは義務教育じゃない。必要なやつが自分で必死に資格をつかみとる場所だよ。勉強いやなら、働けばいいじゃん。遊びまくりたいなら遊びまくりゃいいじゃん。おまえの人生だろ。選択しろよ。」

そう言いながら、ずっと前のある生徒のことが頭をよぎった。

以前、中学校で担任をしていた時に受け持った Y という生徒だ。Y は、中 3 で進路を決める時期、高校進学を勧める僕を振り切って、一人だけ就職した子だ。Y は言った。

「先生、俺、勉強きらいだから。」

ほぼ高校全入の時代に、そんな理由で就職するというのはどうしても納得いかなかったので、何度も説得したが、Y の意志は固かった。だが、家庭訪問をして、Y の頑固さは、決して Y の意志だけによるものではなかったのだと、思い知らされることになる。

山の中にぼつんとある Y の家に行くと、窓の何枚かが割れていた。そしてそこには段ボールがガムテープで貼られていた。部屋の中は、雑然としていて、何年も掃除していないのではないかと思われた。母親はいなく、父親が Y と妹を育てていたのだが、生活力がないのは明らかだった。寂しそうに笑う Y を見て、どうしようもない気持ちになった。

その 3 年後、同級会があり、僕も招かれて行った。そこに Y も来ていた。驚いた。中学時代には見られなかった明るい笑顔と豊富な話題。しっかりした礼儀も身につけ、見習いの大工の失敗談や面白さを楽しそうに話してくれた。自分が選択したというより、選択せざるを得なかった就職の道だったが、Y はその道を明るく前向きに生きていた。

正しい道などない。自分の進んだ道をたくましく精一杯生きるかどうかなのだ。

さて、北越高校 1 年生の君たち。

入学してから、まもなくちょうど半年が過ぎる。

入学する時、君は北越高校で何を頑張ろうと思った？ そして、今、君はその道をたくましく生きているだろうか。

人間の進む道に平坦な道などない。思い通りにいかないことだらけだ。それでも頑張ろうと思ったこ

とを頑張りぬくことで、はじめて何かが手に入るのだ。

失敗はいい。挫折もすべきだ。頑張る対象を変更するのもかまわない。だが、少しの困難に当たって、「ラク」な道へ堕ちていくことだけはやめてほしい。チャレンジすべき時なのに、自分で言い訳を考えて甘ったれた人間に退化していかないでほしい。

失敗したところでやめてしまうから失敗になる。成功するところまで続ければ、それは成功になる。(松下幸之助＝パナソニックの創始者)

「シュプリングン第3号」で、4月に君たちに伝えたこと、半年経った今、もう一度伝え直したい。裏に、再掲する。半年前と違った感覚で読めるはずだ。そして、今の自分をもう一度見つめなおしてくれないだろうか。

冒頭にあげた生徒、後日談がある。

数日後、校務センターに一人でやってきて、こう言った。

「先生、俺、**本気で勉強やりたいんで**、小テストの紙もらえますか」

この本気さが、その場のしぎの言葉などではなく、本物であること、そして彼が北越高校で「本気になる何か」を見つけられること、心から願っている。

もちろん、みんなも、だ。

今、改めて君に問おう

君は、たくましく、自分の選んだ道を、困難にめげず、精一杯進んでいるか

☆ 読書の秋（第2弾）

担任の先生たちからのお勧めの本を紹介していきます。

◎草間敏之 先生（3組担任）

○朝読書で読んだ本 『脳を活性化する速読メソッド』 呉真由美 / PHP研究所
女子バレー部の顧問なので、目の使い方に興味がありました。その目を含めて脳に関する事柄が書かれています。

○おススメの本 『野村の「監督ミーティング」』 橋上秀樹 / 日文新書
野球に興味がある人がとてもおもしろいですが、興味がない人にはおもしろくないと思います。

◎田中芳晴 先生（4組担任）

○朝読書で読んでいる本 『王将たちの謝肉祭』 内田康夫 / 角川文庫
将棋界を舞台にしたミステリー。内田康夫は読み始めると中毒になります。ご用心。

○おススメの本 『終わらざる夏（上・下）』 浅田次郎 / 集英社
敗戦時、北方から攻めてきたのは米軍ではなくソ連軍だった。本当におススメの一冊です。

☆1年生の英語強化に New ALT Peter Fox さん着任

北越高校は新潟県からの指定を受け「世界に向かって個性輝く学校づくり推進事業」を本年度から進めていくことは先週紹介しました。その一環として、1年生の英語力強化のために、本校二人目のネイティブALT（アシスタントティーチャー）、ピーター・フォックスさんを招きました。

以下、ピーター先生の自己紹介です。今回も、辞書を引きながらちゃんと訳してください。

Peter's Self Introduction

Hello, My name is Peter Fox and I am the new ALT in Hokuetsu High School. So, first of all I would like to say, "Nice to meet you." I will be teaching the first year students this year so I hope we have many good chances to learn and communicate in English. My first impression of Hokuetsu is that the students are friendly and often say "Hello" or "Good Morning" in the hallways. This makes me feel welcome to Hokuetsu so thank you.

I am from England but have lived in Niigata for about 7 years. It is a very nice place! I hope that in our classes we can learn about different cultures around the world and learn, enjoy and use English more.

I look forward to working with you and hope we can enjoy Hokuetsu together.

◎今後の予定

9月

27日（火）～29日（木）球技大会（午後）

28日（水）進路ガイダンス

30日（金）生徒指導薬物講演会

10月

1日（土）土曜講座

5日（水）中間考査1週間前（※8日（土）土曜講座なし）

6日（木）文系・理系説明会（特進・普通コース）

スポーツ講演会（スポーツコース）

10日（月・祝）体育の日

12日（水）～14日（金）中間考査

13日（木）1年保護者会

